

平成23年度外部評価 目標達成計画  
事業所名（グループホームいなほ）

外部評価項目 NO	課題	目標	達成計画	備考
NO9 思いや意向の把握	アセスメントについてセンター方式等の書面を最大限に活用し整理することで職員全員が共通した情報を用意に共有できるようになることが望まれる。	センター方式を中心にしたアセスメントを行ない職員の共通認識を図る。	平成23年12月全体職員会議にてセンター方式概要を説明し、担当・副担当の2名1組での全入居者のc-1-2シート作成を演習する。平成24年1月の全体職員会議までに作成提出する。	作成したc-1-2シートは、全職員にて回覧し補足・訂正を入れながら全入居者9名の完全版を作成する。
NO12-2 急変や事故発生時の備え	消防署等の救命救急・応急手当・緊急時の初期対応等の実技訓練を定期的に行うことで緊急時対応の知識や技術が身につくことが望まれる。	救急対応講習会の実施	豪雪冬季間の会場確保が難しいため、次年度早々に社会福祉協議会に申し出を行なう。実施時期は次年度7月頃の夜間での開催を目指す。	近隣のグループホーム事業所にも声掛けを行い、共同開催を目指す。